

2022年10月24日
一般社団法人プラチナ構想ネットワーク

第10回プラチナ大賞 奨励賞発表

2022年10月24日、プラチナ大賞運営委員会(委員長:増田寛也)と一般社団法人プラチナ構想ネットワーク(会長:小宮山宏)は、「第10回プラチナ大賞 最終審査発表会・表彰式」を実施し、プラチナ大賞審査委員会(審査委員長:武内和彦)の審査の結果、大賞及び優秀賞を決定しました。

第10回プラチナ大賞においては、審査委員会によって大賞及び優秀賞には選ばれなかったものの、「プラチナ社会」を体現するモデルとして特に期待できる取り組み8件に対して、弊会会長である小宮山宏より奨励賞を贈呈することとしたのでお知らせします。

取り組み名称	団体名称
「ほしい未来は自分たちでつくる」。 “ともに考え、ともにつくる”浜松発共助型子育てモデル ～サービスデザイン重視で地域のウェルビーイング向上～	浜松市(静岡県)、認定NPO法人は ままつ子育てネットワークぴっぴ
マイナンバーカードインフラ化プロジェクト	都城市(宮崎県)
～いすみローカル起業プロジェクト～ 地域資源と起業人材の発掘とマッチングを行い具体的に 起業したい人を全力でサポートするコミュニティづくり	いすみ市(千葉県)、NPO法人グ リーنز
小麦「もち姫」を核とした地域振興－持続的な地産地消型 フードチェーンの構築－	国立研究開発法人 農業・食品産業 技術総合研究機構
水素エネルギー利用システムによる再生可能エネルギー余 剰電力の地産地消	清水建設株式会社、国立研究開発 法人産業技術総合研究所
費用負担ゼロで財源確保や災害対策・脱炭素化をサポート するマイクロ水力発電	ダイキン工業株式会社
「森のちから」 二酸化炭素吸収力向上維持プロジェクト	喜多方市(福島県)、会津森林活用機構 株式会社、会津電力株式会社、サニーラ イブホールディングス株式会社、株式会 社アルファフォーラム
海の森の復活へ 「キャバツウニ」と「早熟なカジメ」による藻場再生	神奈川県